

# 平成 29 年 12 月 1 日から令和 4 年 4 月 1 日の期間に、当院眼科を受診された 緑内障の患者さんへ

## 研究実施のお知らせ

研究の題名：当院におけるアーメッド緑内障インプラントの手術成績

研究期間：医学域長の許可日～2023 年 4 月 1 日

研究責任者：山梨大学医学部眼科学講座 臨床助教 福田佳子

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 4 年 4 月 1 日施行）に基づき、加工された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

### 【研究の目的と意義について】

緑内障チューブシャント手術は、比較的新しい手術方法で、日本では主に従来 of 線維柱体切除術が施行困難な症例や、効果が期待できない症例に対し行われます。アーメッド緑内障インプラント手術は、2014 年に日本で承認された比較的新しいチューブシャント手術の一つです。本研究では、アーメッド緑内障インプラント手術の長期成績を評価するため、術後の治療経過についての検討を行います。これにより、今後のアーメッドインプラント手術の適応などの治療方針の決定に役立つ可能性があると考えられます。

### 【研究の方法について】

緑内障の治療のため、通院していただいている患者さんで、アーメッド緑内障インプラント手術を受けられた患者さんの、手術前後の臨床的特徴（視力、眼圧、視野検査の結果など）を使用し、研究を行います。

### 【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

緑内障の患者さんのうち、平成 29 年 12 月 1 日～令和 4 年 4 月 30 日の間に山梨大学附属病院眼科にてアーメッド緑内障インプラント手術を受けた方。

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報（年齢、性別、使用緑内障点眼剤数、アーメッド挿入位置）、眼科検査データ（視力、眼圧、視野検査、角膜内皮細胞数）

### 【情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、本学医学部眼科学講座の研究者のみです。

### 【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

## 【情報の管理に関する責任者について】

山梨大学医学部附属病院

## 【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又は FAX にてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又は FAX にてご連絡ください。

### 〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部眼科学講座

臨床助教 福田佳子

メールアドレス : ysugiyama@yamanashi.ac.jp

FAX : 055-273-9657